



松山東雲学園同窓会報 No.83

発行 松山東雲学園同窓会
〒790-8541 松山市大街道3丁目2-24
Tel 089-941-4140 Fax 089-948-4147
E-mail : yukibira@shinonome.ac.jp
郵便振替 01660-1-93707
発行日 2025年9月1日
印刷 セキ株式会社
〒790-8686 松山市湊町7丁目7-1



ともしび 灯火をつないで



会 長 挨 拶



松山東雲学園
同窓会
会長 菅田 栄子

松山東雲学園同窓生の皆様、猛暑の夏をいかがお過ごしでしたでしょうか。いつも同窓会のためにご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。

本年3月には岡山、今治、宮崎において山火事が発生し、日常生活を失われた方々、さらに猛暑で農作物が収穫できない状況や再々の地震による建物崩壊などの被害状況が伝えられています。被害にあわれた方々、

関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、2025年度同窓会活動は、5月10日臨時幹事会、5月31日に総会を開催し、2024年度事業報告、決算・監査報告、2025年度事業計画案、予算案、雪びら郵送停止、名簿管理について審議され、以下の承認をいただきました。

- (1) 雪びらの郵送は、今回で停止になります。
- (2) 停止に伴う名簿管理上、住所変更や永眠等の届けもストップさせていただきます。

昨年の雪びらでもお伝えさせていただきましたが、昨今の同窓会を取り巻く諸事情を鑑み「雪びらを考える会」を発足し、検討して参りました結果となります。「しのめの香を届けてほしい」との思いに応えられなくなりま

したが、新たな方法でお届けできるように模索していきたいと存じます。ご理解頂きますようお願いいたします。

今回、郵送最後の「雪びら」第83号をお届けいたします。次号からは、ホームページで見て頂くことになります。詳しくは同封の別紙をご覧ください。

2024年度も維持会費・寄付金のご協力をいただきありがとうございました。今後、郵送停止に伴い維持会費の振込用紙をお送りすることができなくなりますが、継続して同窓会や学園支援のために、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

例年通り、2025年度11月3日(月)「お山のバザー」、12月6日(土)「クリスマスの集い」を行います。それぞれの支部会にもご参加下さいますようお願いいたします。お待ちしております。

2025年度、松山東雲学園は創立139年を迎えます。同窓会は、97周年です。現在、学園140周年を迎えるために記念誌作成や募金活動などについて検討しているところです。また、お知らせいたします。

子どもたち、生徒さん学生さん教職員の方々が、本学園に導かれ、安心して学ぶことができるようにと願いつつ、これからも同窓生としてそれぞれの地で交わりを深め歩んでいきましょう。

目 次

会長挨拶……………	1	活動報告……………	4	同窓会事業案内……………	8
同窓生はいま……………	2	同窓会事業報告・決算報告書……………	5		
支部だより……………	3	インフォメーション……………	6		

同窓生はいま

一色保子さん 食と医療をつないで社会に貢献

(高校9回・栄養学院2回生)



同窓生の一色保子さんが、2024年秋の叙勲、旭日双光章を受章されました。愛媛新聞11月3日の記事で伝えられました。

心よりお慶び申し上げます。同期生の方からもおよろこびの声が届きました。

一色保子さんは、1960年松山東雲栄養学院を卒業後、病院で栄養士として働かれ、その後に勤務された愛媛大学附属病院では、人が生きていくために大事な食事と医療との関係を問いつつ、生活習慣病などの予防には食生活が重要であり栄養を考えて食べ物をいただく大切さや、病院食がどのようなものであったら良いのかを考え、楽し

く心が和む病院食などについて、地域の方々とともに考えていかれました。

また、県栄養士会の会長や副会長を長く務められ、会員との勉強会を通して、会員の知識・スキル向上に努められたこと、「献立を作る人」だった栄養士の役割が「食事療法」や「栄養指導」へと医療にとって重要な役割を担うようになった社会の変化に驚きつつ振り返っておられました。

仲間と共に課題をみつけ問いつつ実践し、一日一日を創って歩まれてこられた喜びが電話のむこうから伝わってまいりました。(記 菅田栄子)



村上 香 (旧姓：池田)

(高校27回生)

今年、高校を卒業してちょうど50年になりました。今、私は宇佐美まことというペンネームで小説家として執筆活動に勤しんでおります。作家デビューしたのは18年前のことで、ミステリー、ホラー、ファンタジー、歴史もの、社会問題に切り込んだものと数々のジャンルにわたって書いています。おかげさまで日本推理作家協会賞もいただき、毎年刊行を重ねることができています。

私が「書く」ことに楽しさを覚えたのはいつだろうとつらつら考えてみますに、高校時代、土曜日に「ティーパーティー」という名目で、クラスの懇親会のようなことをやっていました。その時に、テレビドラマのパロディという形で、数人で劇を披露していたのです。その劇のシナリオを書いていたのが、私でした。小説家になった当時は意識しませんでした。インタビューなどで問われることがたまにあり、「ああ、あれが私のもの書きとしての原点だったのだろうな」と思い当たった次第です。東雲高校の自由で自主性に富んだ教育のおかげで作家宇

佐美まことは生まれたのかもしれませんが。

今まで刊行してきた作品の中で、東雲の同窓生の皆さんにお勧めしたいものを3作紹介させてください。「少女たちは夜歩く」(実業之日本社)。これは松山のお城山の麓にある女子高が舞台の怪奇譚です。高校に通っていた頃の少女だった私が紡いだ幻想的な物語ともいえます。緑深い城山や毘沙門坂、平和通り、古町など懐かしい場所が出てきます。

「その時鐘は鳴り響く」(東京創元社)は、高校時代、マンドリン・ギター部に所属していて、松山商大に進学してマンドリン倶楽部に入部した私の実体験が下敷きになったミステリーです。それから最新作である「13月のカレンダー」(集英社)は、原爆に題材を取りました。これが「小説すばる」に連載されていた昨年、日本原水爆被爆者団体協議会がノーベル平和賞を受賞しました。そして今年は原爆が投下されて80年の節目に当たります。何かご縁を感じる刊行となりました。平和について考える一助となればと思います。どうかお手に取っててください。

支 部 だ よ り

❁ 松山東支部

支部長 仙波 敬子（高校22回・短大食物8回生）

支部の活動や支部会の開催なども難しい状況が続いております。また、開催できるようになりましたらご報告をさせていただきます。

連絡先：090-9457-8777（仙波）

❁ 今治支部

支部長 岡田 温子（高校17回生）

松山東雲学園今治支部は、2年に一度開催していましたが、コロナ禍より現在も開催していません。有志でお山のバザーに今治タオルをお届けしています。支部会開催の時は、ご案内をいたします。よろしくお願いいたします。

連絡先：0898-22-2573・090-7145-2199

❁ 宇和島支部

支部長 濱田 チヅル（旧姓：毛利）（短大保育18回生）

皆様いかがお過ごしでしょうか。南予の同窓生も増えております。若い力を借りながら支部会を開催したいと思っております。開催時には意見交換をしながら楽しく過ごしたいと思っています。よろしくお願いいたします。

連絡先：0895-24-4777・090-9554-0821

❁ 高知支部

支部長 濱田 里香（旧姓：高橋）（短大生活5回生）

支部会を開催することができますよう皆様のご意見をお待ちしております。よろしくお願いいたします。

連絡先：090-2787-2366

❁ 東京支部

支部長 武田 眞弓美（短大食物14回生）

2025年6月2日(月)松山より菅田栄子同窓会会長をお迎えし、椿山荘にて例年よりも多くの方々にご出席頂き総勢16名で、同窓会を無事開催することができました。菅田会長より雪びらの郵送停止の状況についてお聞きし、同窓会活動の難しさを痛感いたしました。東京支部も通信費の高騰により今後の皆様への同窓会開催のご連絡方法を模索中です。今回、若き3名の同窓生の出席に「東京支部、まだまだ頑張れよ！」とエールをもらったようで、大変勇気づけられました。来年も元気に皆様とおめにかかりたいと思います。

2026年6月1日(月)11時30分より椿山荘にて同窓会を開催いたします。一人でも多くの方々に、ご出席を願えればと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

連絡先：03-5819-8363・090-5345-7855

Yystm-mayumi@nifty.com



❁ 関西支部

支部長 佐々木 佳代子（高校34回・短大保育18回生）

昨年は京都伏見のフレンチレストラン《水の雅》で同窓会を開催しました。

今回は遠路はるばる関西以外からお越しくださった方々もあり、和やかな雰囲気の中近況を伝え合ったり思い出話に花が咲きました。

今年度は下記のとおり開催予定です。

記

日時：12月5日(金)

場所：ザ ソウドウ東山京都（竹内栖鳳 旧私邸）

会費：8,000円

晩秋の京都で紅葉を愛でつつ、同窓の皆様と歓談できますよう多数のご参加をお待ちしています。

案内状の届いていない方はご連絡ください。

連絡先：佐々木佳代子

電 話：090-1077-3515

※メッセージにてお願いします。



@SINONOME.KAN



❁ 沖縄支部

支部長 城間 美輝（短大生活20回生）

今年の沖縄は戦後80年を迎えました。暑さの中、生き延びてくださった先人達のおかげで今の沖縄があります。これから益々暑くなりますが、暑さにも負けない同窓生たちと、集いが出来たらと思う日々です。沖縄支部会開催にご賛同いただける方がいらっしゃいましたらぜひご連絡を下さい。よろしくお願いいたします。

連絡先：090-4471-3270

同期生集まりました！

第7回マドンナオリンピック (2024年11月10日(日)開催)

高校19回卒業生の同期会「マドンナオリンピック」は、4年毎の開催ですが、パリオリンピックの今年は、コロナ禍で8年ぶりとなりました。会場は道後にぎたつ会館、東京他遠方からも帰省し29名の参加がありました。都合で参加できなかった人からの近況も届きました。東雲時代のあの頃にもどり、なつかしくとても楽しいひとときを過ごすことができました。

そして、私たちは後期高齢になる今、4年より短い間隔での開催を希望して会を終えました。次回幹事さん、よろしくお願いします。



第20回卒業生同期会開催

記 不動 光子 (高校20回生)

2024年11月10日(日)小雨のけぶる秋の日「道後ふなや」に52名の同期生が集まりました。大阪や、広島から泊りがけで駆けつけた友もあり、メッセージは東京、九州からも。

ゲストは中学から高校までに2回もスポンサーになってくださった藤井初子先生です。

有志による「南京玉すだれ」や歌が披露され、ダンスも共に踊りながら気分はすっかり高校生。終わりに「いつくしみ深き」「学生時代」を歌うと会場は最高潮。

去りがたい気持ちがいっぱいの同期会でした。



☆維持会費のお願い

あなたも東雲の仲間の一人です。

東雲の^{ともしび}灯火を次代につなぐために、
貴女の力と、知恵をおかしてください。

維持会費 1口 1,000円～ (お一人様何口でも可)



会費の使い道

- 入学助成金
- 雪びら奨学金
- 学園の施設整備補助
- 明るく、楽しい学園生活のお手伝い
- 同窓会活動費用 など

応援していただけると幸いです。

郵便振替：01660-1-93707

これまで、雪びらの発送後、同窓生やご家族の方々から住所変更などについて電話やメールでのご連絡をいただきありがとうございます。対応できず不都合をおかけいたしましたことお詫び申し上げます。また、今回も振込用紙を同封していますが、便宜のために用意したものです。ご理解くださいますようお願い申し上げます。

活動報告

2024年11月3日(日・祝)
お山のバザー



同窓会事業報告・決算報告書

自 2024年4月1日
至 2025年3月31日

2024年度 事業報告

月	日	曜	事業実施概要	備考
4	23	火	会計監査	同窓会室
5	25	土	幹事会	松山・二番町ホール
6	3	月	東京支部会	東京・椿山荘
	15	土	総会	桑原キャンパス
9	1	日	「雪びら」発行	第82号
	7	土	バザー準備委員会	同窓会室
10	18	金	関西支部会	京都・水の雅
11	3	日	お山のバザー	100周年記念館駐車場
	9・10	土・日	東雲祭	桑原キャンパス
12	7	土	クリスマスの集い	松山教会
	17	火	「雪びら」奨学金授与式	短大・女子大
1	12	日	松山東雲中学・高等学校卒業生成人式	高校
3	1	土	卒業式・記念品贈呈	高校
	8	土	新卒幹事交流会	松山・すし丸
	14	金	卒業式・記念品贈呈	短大・女子大

役員会：毎月1回土曜日開催

2024年度 収支決算報告書

収 入		支 出	
会 費	3,369,750	学 園 寄 付 金	400,000
事 業 収 入	716,650	助 成 金 ・ 奨 学 金	500,000
受 取 利 息	1,957	基 金	0
維持会費・寄付金収入	906,000	記 念 品 費	243,500
雑 収 入	58,754	慶 弔 費	7,000
前年度からの繰越金	4,779,795	会 議 費	145,920
		事 業 費	95,070
		通 信 運 搬 費	1,925,732
		印 刷 製 本 費	1,524,006
		名 簿 管 理 費	110,000
		旅 費 交 通 費	62,100
		事 務 費	74,727
		備 品 費	0
		予 備 費	0
		次年度へ繰越金	4,744,851
合 計	9,832,906	合 計	9,832,906



2024年12月7日(土)
クリスマスの集い



2024年12月16日(月)
学園へ寄付金贈呈



2024年12月17日(火)
「雪びら」奨学金授与式



2025年3月8日(土)
新卒幹事交流会

新卒幹事紹介

□相原 和奏	高校76回	□富永 飛來	短大保育58回
□大政 俐緒	高校76回	□水口 望未	短大保育58回
□大森 千夏	高校76回	□川井 結奈	短大現ビ40回
□片山 陽菜	高校76回	□正岡 花楓	短大現ビ40回
□河西 優佳	高校76回	□難波 こと	短大食栄37回
□高橋 萌乃	高校76回	□濱田 志歩	短大食栄37回
□玉井 凜	高校76回	□岩井 結子	大学心子16回
□日山 妃莉	高校76回	□小笠原 玲	大学心子16回
		□門田 愛未	大学心子16回
		□山本 彩加	大学心子16回



学長就任のご挨拶

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学

学長 水代 仁

松山東雲学園の前身である「私立松山女学校」は、1886（明治19）年に二宮邦次郎によって設立された四国初の女学校です。初代校長二宮邦次郎の遺稿には「女性独特の技芸を身につけさせることが女子教育なのではなく、まず女性自身が女性である前に人間として価値ある存在である事実を開眼して人間の尊厳の認識と自覚をもつことができる人に教育することが女子教育なのだ」と記されています。つまり自尊感情を高め、自他を大切に、未来を切り開く力を備えた人材の育成を目指していたのです。これは、今日の我々の教育においても色褪せることなく引き継がれ進化を続けています。

松山東雲学園は、認定こども園、中学・高等学校、短期大学、大学を有する総合学園です。その中で、これま

で様々な改革を行ってきましたが社会の急速な変化、急速な少子化に対応するためにその歩みを早める必要があります。そこで、学園のビジョンとして建学の精神を踏まえ「地域に必要とされる学園に」、そして、中期目標として「満足度の向上を通して選ばれる大学へ」を掲げています。「地域に必要とされる学園」になるため、地域の高等教育のニーズに沿った教育改革を検討しているところです。多様な価値観をもつ多様な人材が安心して学びたいことを学び続けることができる、そんなキャンパスを目指します。そして、持続可能な地域社会の実現のために地域から信頼され、期待される大学として進化し続けます。桑原キャンパスにおける学びを通して社会・生活基盤を支え、地域の成長・発展をけん引する人材として羽ばたきましょう。（HPより）

松山東雲中学・高等学校より

創立140年を目前として、2025年度は、中高合わせて456名の生徒が在学し、活気に満ちた学園生活を繰り広げているところです。「東雲lady」たちが、学びの中で、男女共同参画社会を支える女性へと成長していく姿をインスタグラム等でぜひ御覧ください。以下に、2024年7月～2025年6月下旬までの本校の主な成果を御報告いたします。



東雲中高
公式Instagram

◆部活動報告

中学バレーボール部

【2024年度市総体：優勝（5連覇）・県総体：優勝（3連覇）・四国総体：優勝（3連覇）】

【2024年度全日本中学校バレーボール選手権大会出場】

【2024年度四国中学生バレーボール選抜優勝大会：優勝（3連覇）】

【2024年度県選手権大会：優勝（5連覇）・県新人大会：優勝（5連覇）】

高校バレーボール部

【第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会：ベスト16】

【令和6年度全国高等学校総合体育大会出場】

【第31回四国高等学校バレーボール新人大会：優勝】

【第78回四国高等学校バレーボール選手権大会：優勝】

高校サッカー部

【2025年県総体：優勝 四国総体出場】

アーチェリー部

【SAGA2024第78回国民スポーツ大会 アーチェリー競技 女子個人：黒田彩夏 準優勝】

【令和6年度全国高等学校総合体育大会 アーチェリー競技 女子団体：第6位】

【SAGA2024第78回国民スポーツ大会 アーチェリー競技 少年女子団体：第8位】

【第19回西日本小中学生アーチェリー大会 30m、18m：優勝、準優勝独占】

剣道部

【中学：2025年度松山市総体Bブロック：準優勝】

【高校：2024年度四国新人大会 個人戦：第2位】

【高校：2024年度四国新人大会 団体戦出場】

【高校：2025年度四国総体 団体個人出場】

吹奏楽部

【2024年度全日本吹奏楽コンクール愛媛県大会 高校A部門：金賞】

【2024年度県総文祭「マーチング・バトントワリング部門」：最優秀】

【2024年度マーチングステージ全国大会銀賞】

演劇部

【第49回四国地区高等学校演劇研究大会出場】

◆女子力向上プログラムの成果

【マドンナカップin伊予市 第28回全日本ビーチバレーボール高校女子選手権大会出場】

【第78回国民スポーツ大会（佐賀国スポ）ビーチバレーボール競技出場】

【2024年全日本きもの装いコンテスト/きものフェスティバル 日本の心と美の祭典世界大会出場】

【2025年全日本きもの装いコンテスト/きものフェスティバル 日本の心と美の祭典世界大会出場】

【第93回全国高等学校卓球選手権大会出場】

【第54回全国競技かるた松山大会DE級出場】

【第16回全日本ジュニアピアノコンクール受賞】

【第62回四国中学校総合体育大会（水泳競技）出場】

生徒たちは、明るく元気に輝いています。

松山東雲女子大学・短期大学より

◆『地域連携・社会貢献推進室』

地域連携・社会貢献推進室の運営が2年目になりました。本学キャンパス内の「児童クラブ」に多くの小学生をお預かりし、遊びや生活の場を提供し、「地域」「社会」に貢献できているのではないかと考えています。また愛南町のバロック真珠を学生が加工し装飾品作成を行い、成果情報を学内外に発信するなど学生にとっても色々な経験を体験できているのではないかと考えています。

これからも桑原地区から始まり、松山市や愛媛県内の市町との密接な関係を築き、「地元になくってはならない大学」としてあり続けたい、また「地域」「社会」に貢献したいとの想いです。

◆『2025年度後期開講 しなのめプラス（社会人講座）』

本学の教育機能を広く地域社会に開放する生涯学習のための講座を開講しています。後期募集の詳細はホームページをご覧ください。

〈お問い合わせ：しのめプラス（社会人講座）係〉

◆『しのめ人財バンク』

卒業生や元教職員に対し、再就職や学び直しなど生涯を通じた活動支援を行うとともに、卒業生や元教職員の知的・人的資源を活かして、本学および地域社会の様々な活動に寄与することを目的として『しのめ人財バンク』を設置しています。皆様のご登録をお待ちしております。詳細はホームページをご覧ください。

〈お問い合わせ：キャリア支援課〉

◆東雲祭

今年の東雲祭は、11月8日(土)・9日(日)です。今年度の東雲祭のテーマは、「“You only live once” 今日この時間をどんな思い出にする？」に決まりました。

その他詳細が決まり次第ホームページに掲載いたしますので、ご覧ください。

◆入試課からのお知らせ

【しのめでキャリアチェンジしませんか？(社会人入学)】

現在20代～50代の社会人の方が、資格取得やキャリアチェンジをめざして正規学生として学んでいます。また、短期大学を卒業した方も、3年次編入することで、より学びを深めることができます。

社会人入学者には、一般学生より3割程度学納金が安くなる「学納金ユニット制度」があり、さらに、松山東雲学園同窓生の方には、優遇制度として「マドンナ奨励金」もあります。

詳細は、本学ホームページをご確認ください。

マドンナ奨励金

対象：松山東雲学園系列校（高校・大学・短大）を卒業し、松山東雲女子大学・短期大学へ進学する方

待遇：入学金（25万円）全額支援



社会人入学の詳細はこちら

◆『松山東雲短期大学3年制コース（長期履修制度）』 3年制コースのポイント

1. ゆとりを持って学びたい方や、資格取得にじっくり取り組みたい方におすすめです。
2. 2年分の学費を3年間で分けて納めるため、1年ごとの負担が軽くなります。
3. すべての試験区分で出願時に選択可能。高校卒業予定の方も、社会人の方も対象です。



3年制コースの詳細はこちら

詳しくは、本学ホームページをご確認ください。

【本学独自の奨励金制度】

●しのめ姉妹奨励金

対象：2026年3月卒業見込みの高校生で、本学に姉（または妹）が在学もしくは本学を卒業している者。同時に姉妹が入学する場合は、どちらか片方が対象。

待遇：入学時に20万円

お近くに対象となる方がいらっしゃいましたら、ぜひご案内ください。



その他の奨励金の詳細はこちら

【オープンキャンパス】

毎月オープンキャンパスを開催（予約制）予定です。詳細とご予約は、本学ホームページをご確認ください。



OCの詳細・ご予約はこちら

【本学のOUNDメディアが誕生！「しのめでいあ」】

「しのめでいあ」は、学生や教職員の活気あふれる日常や挑戦をリアルに発信するメディアです。学びと生活を楽しんでいる学生たちが、このメディアを通してその様子を余すことなく伝えていきます。親近感あふれる素顔にも触れてみてください。

何度も訪れたくなる、共感あふれるメディアを「ALLしのめ」でめざしていきます。

同窓生のみなさまも、ぜひご覧ください。

〈お問い合わせ：入試課 0120-874044〉



しのめでいあ詳細はこちら

同窓会事業案内

第94回 お山のバザー

日 時：2025年11月3日(月・祝) 10:00～15:00

会 場：100周年記念館駐車場・ロープウェー街

※【ご協力お願いします】準備及び販売のお手伝いについては
同窓会までお問い合わせください。

提供品：衣料品、余剰品、手作り作品など

寄付金：郵便振替 01660-1-93707

宛先 松山東雲学園同窓会

東雲祭

日 時：2025年11月8日(土)・9日(日)

会 場：桑原キャンパス

「クリスマスの集い」



日 時：2025年12月6日(土) 受付開始10:30～

クリスマス礼拝・祝会 11:00～12:30

会 場：桑原キャンパス

〒790-8531 松山市桑原3丁目2-1

会 費：1,000円 茶菓代(当日お支払いください)

申込〆切：2025年11月20日(木)

※ 申込方法は、下記枠外をご確認ください。

一緒に楽しみませんか

手芸を楽しむ会・月曜日

毎週月曜日 10:00～16:00/100周年記念館2F同窓会室

手芸を楽しむ会・水曜日

毎週水曜日 10:30～15:00/100周年記念館2F同窓会室

讃美歌の集い

毎月第1・3・5金曜日 13:30～15:30/100周年記念館2F会議室

みつばサークル(童謡)

毎月第2・4水曜日 10:00～12:30/100周年記念館2F会議室

【ハレルヤ】の練習会 ご案内!!

クリスマスの集い(12月6日に歌う)【ハレルヤ】の歌唱練習会を11月から始めます。練習日は下記の通りです。部分参加でもOKです。
楽譜は、「讃美歌の集い」で用意いたします。是非、ご参加ください。

日 時：2025年11月14日(金)、28日(金) 13時30分～15時30分

場 所：100周年記念館2F・会議室(同窓会室隣)



松山東雲学園同窓会「讃美歌の集い」

連絡先：090-8971-9867 伊神美和子 (SMS)



2026年松山東雲学園同窓会総会

日 時：2026年6月20日(土) 11:00～

●第1部 総会

〈議題〉 2025年度事業報告・決算報告・監査報告
2026年度事業計画・予算案

●第2部 親睦会など

会 場：桑原キャンパス(変更の可能性あり)

〒790-8531 松山市桑原3丁目2-1

会 費：2,000円 食事代(当日お支払いください。但し総会
前日以降のキャンセルは会費をご負担いただきます)

申込〆切：2026年6月12日(金)

※ 申込方法は、下記枠外をご確認ください。

※ 申込方法

「氏名(旧姓)」「郵便番号、住所」「電話番号」「卒業校と卒業回」
以上の項目を明記の上、郵送またはFAXもしくはメールにて下記
同窓会宛にお申し込みください。

〒790-8541 松山市大街道3丁目2-24

Fax (089-948-4147)

E-mail: yukibira@shinonome.ac.jp



壽司きんぼし

〒790-0002

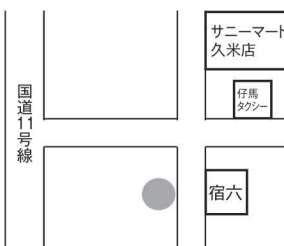
松山市二番町1-10-1

22ミツビル1階

TEL 089-950-4539



居宅介護支援事業所 バディ



介護・医療のこと、お気軽
にご相談ください。

松山市北久米町667

TEL 089-909-7880

E-mail buddy@aurora.ocn.ne.jp

営業日 月～金

営業時間 8:30～17:30

(24時間365日対応しております)

広告募集「雪びら」に広告を掲載希望の方は同窓会(Tel 089-941-4140)にご連絡ください。

編集後記

今回もたくさんのお力添えをいただき、無事発行することができました。ご寄稿、ご支援くださった皆様に心より感謝いたします。
暑さが続きますが、皆様のご健康をお祈り申し上げます。

「雪びら」編集委員 竹田・石川

「雪びら」は松山東雲学園HPでもご覧いただけます。

<https://www.shinonome.ac.jp>

